



子どもたちはお手製のブランコで遊んだり、大人たちは食事をしながら話をしたりと、ピクニック気分を味わいながらの隣人祭り。



自由に遊べる空間への 思いをひとつに。

第27回 コンシェルジュ

渡辺建さん

相模原に冒険遊び場をつくる会代表

子どもがのびのびと体を動かせる、そんな遊び場を提供する活動に、合わせて開かれた隣人祭り。子どもも親も近所の方々も一緒に集い、ご飯を食べたり、悩みを共有したりすることで、新たなつながりが生まれました。

photographs by Masaya Tanaka text by Mari Kubota

外で遊ぶと
もっと
楽しいよ!



空

き地には「立ち入り禁止」の看板。公園では「キャッチボール禁止」、「自転車の乗り入れ禁止」の規制――。

昭和の時代に生まれ育った子どもなら、友達と秘密基地を作ったり、木に登ったりとのびのびと遊んだ記憶がある。「勉強よりも以前に、規制の少ない自由な遊び場で体験しておかなければいけないこと

があると思います」と神奈川県相模原市で「相模原に冒険あそび場をつくる会」の活動を行う代表&プレリーダーの渡辺さんが、子どもたちに遊び場が必要な理由を話してくれた。月に数回、市内の公園の広場などで「出前の遊び場」を子どもたちに提供している。

今年10月の初め、相模原公園に隣接す

遊びを通じて大人になっていく。

るクリ林で、遊びの活動に参加する親子、クリ林の近くに住む人々を対象に隣人祭りが行われた。スタッフたちは、大きなクリの木の枝からロープをたらしてブランコを作ったり、巨大なネットを張って大人も寝転がれるハンモックにしたり。また火をおこして大きな寸胴鍋でカレーを作り、飯盒でご飯を炊いて参加者を迎

える準備をした。さらにビニールシートを敷き、鉄琴と木を組み合わせた手づくりのおもちゃ、けん玉や缶ポックリなど昔懐かしいおもちゃなども用意され、1時間ほどでさまざまな「冒険」ができる場所に様変わりした。徐々に子どもたちが集まり、ハンモックで激しく揺られて「キヤーカー」と叫ぶ声や、「またあつ

た！」と喜んでクリを見つける親子の声が聞こえてきた。この活動では、この子どもたちを見守り、子どもたちができないことがあると力や知恵を貸すプレリーダーと呼ばれる大人も参加し、子どもたちは、自分や友達の親だけではない幅広い世代の人たちと触れ合う機会にもなっている。さらにこの日は隣人祭りに招待された近隣の人も参加していたため、30人ほどが集まっていつもよりもぎやかな雰囲気になった。

昼食の後、フランスで始まった隣人祭りが世界中に広がっていることが説明され、参加者の自己紹介が行われた。自然があふれる同市内でも津久井から車で1時間もかけて来た青木薫さんは「田舎には意外と公園がないので、子どもたちは家でゲームばかりしています。私自身も小さい時に木登りなどして楽しかったので、地主さんから雑木林を借りて自由に遊ばせられたらと思っています」と話していた。子どもの遊び場が大切だと改めて感じた隣人祭りは、笑い声と共に夕方まで続いた。



①木の玉を転がして遊ぶ。②懐かしい缶ポックリに夢中!③友だちと助け合うことも学びのひとつ。④スタッフお手製のおもちゃに興味津々。鉄琴の上を玉が転がって音がでる仕組み。⑤クリの木にネットを張っただけの巨大ハンモック。⑥公園にあるブランコよりも高さのあるクリの木のブランコに挑戦中。⑦けん玉やコマなど、昔遊びの道具も。



la fête des voisins 隣人祭り

いっしょに食べよう。2011

横浜の海に向かって伸びる、ロングテーブル。1000人のみんなといっしょに囲む食卓に、あなたも参加してみませんか? いっしょに食べると、もっとおいしい。いっしょに食べると、もっと楽しい。家族と、友人と、恋人と、たまにはのんびり、いっしょに食べよう。

2011年11月12日(土)12:00~15:00(会場11:00)
横浜赤レンガ倉庫
参加費:お一人様1000円(税込み)お食事・お飲物代含む
■インターネットでお申し込みの方
・チケットぴあ <http://pia.jp/t/2011ylt/> (PC・携帯共通)
・ローソンチケット <http://l-tike.com/d1/AA02G07F1.do?DBNID=1&ALCD=1&LCD=75992> (PC・携帯共通)
※先着順販売のため、予定枚数に達し次第、販売終了になります。

コンシェルジュ募集中!

「隣人祭り」日本支部

〒104-0045
東京都中央区築地7-12-7築地FTSビル5階
一般社団法人人口ハスクラブ内
fax.03-3549-1013
mail@rinjinmatsuri.jp
<http://www.rinjinmatsuri.jp/>



①この日のランチはカレーのほか、参加者が持ち寄ったものをお裾分け。②たくさんクリを拾ってニコリ。③火をおこして料理をすることも立派な遊び。④話はずむのはやはり食事の時間。子どもの遊び場についての情報交換も。

